



第四次地域福祉活動計画（案）策定にあたっての パブリックコメントに寄せられたご意見への回答

公募期間：2024年1月4日(木)～1月31日(水)

募集方法：当協議会のホームページ内のニュースにて掲載

お問い合わせフォームにて意見募集を依頼

回答結果：1人の方から9件のご意見をいただきました。

| QA | ページ | カテゴリ | 主なご意見 |
|----|-----|------|--|
| 1 | 質問 | 該当なし | 意見募集期限 なぜ、この地域福祉活動計画(案)の意見募集期限が1月31日必着なのか？ |
| | 回答 | | 令和6年度からの計画実施を予定しているため、今年度内の策定を計画しております。 |
| 2 | 質問 | 該当なし | 目次について 現在、品川区でパブリックコメントを募集している第九期品川区介護保険事業計画(案)には、「もくじ」があります。目次は、全体像を捉えるために必須でしょうか。 |
| | 回答 | | 準備段階のため、目次を付けておりません。今後は意見を反映して目次つけられるように努めます。なお、完成時は目次を入れる予定です。 |
| 3 | 質問 | 該当なし | お問い合わせフォームについて なぜ、「お問い合わせフォーム」の「お問い合わせ先」には「第四次地域福祉活動計画担当」がないのか？提出先で「お問い合わせフォーム」を指示していますが、「庶務係」も「第四次地域福祉活動計画担当」もお問い合わせ先プルダウンリストにありません。どこを選択するかを指示を明記、あるいはフォーム自体の工夫が必要ではないでしょうか？ |
| | 回答 | | 今後はご案内の時に事務局を選択してもらう旨の説明をつけるようにいたします。個々の案件に対してプルダウンリストを設定することは想定していません。 |
| 4 | 質問 | 該当なし | 公表について なぜ、このパブリックコメントに対する結果は公表されないのか？ご意見の取り扱い欄では、「参考とさせていただきます。」としか記載がありません。品川区のパブリックコメントのように、きちんと整理して過去のものも含めて掲載した方が、区民への社協の活動の公益性や専門性へのイメージアップにつながるのではないのでしょうか。 |
| | 回答 | | 説明にわかりづらい点がございました。いただいたご意見は集約後、ホームページにて掲載したいと考えております。 |
| 5 | 質問 | 該当なし | 策定の目的について この地域福祉活動計画(案)は、誰のために策定したのか？区民のためではなく、理事や評議員向けの文章となっていないでしょうか。 |
| | 回答 | | 地域福祉活動計画は区民、住民に向けて策定しております。 |
| 6 | 質問 | 2 | 品川区地域福祉計画との関係 品川区との連携体制は本当に確立しているのですか？補完した全体像の明示は、この地域福祉活動計画(案)にはないようです。 |
| | 回答 | | 品川区地域福祉計画の策定委員会に当協議会の事務局長が委員として出席しております。また、地域福祉活動計画策定委員会には品川区福祉部長に委員として出席いただき連携に努めています。補完した全体像については2ページをご参照ください。 |
| 7 | 質問 | 11 | 会員状況について 「基本施策を進めるうえで必要な資源となる会員状況」では、なぜここに掲載したかの目的が不明確です。必要とする資源を人にフォーカスするのであれば、品川区の区民や団体の全体数・社協の役員/職員/支援をしている側/支援されている側の人数の項を加えれば、新たな課題も発掘できるのではないのでしょうか。財務資源の面であれば、品川区からの助成金を含めた収入と支出の全体像を示し、さらに、他の社協例や話題となった国立科学博物館のクラウドファンディングや品川区の子ども食堂ふるさと納税も参考として示し、今後の方針を策定出来るのではないのでしょうか。図表を資料編としてまとめるのも有効かもしれません。 |
| | 回答 | | 社協の事業を進める上で基本となるのは、応援をいただいている会員の皆さまと考え掲載しました。ご意見は参考とさせていただきます。 |

(次ページへ続く)

| | QA | ページ | カテゴリ | 主なご意見 |
|---|----|-----|--------------|---|
| 8 | 質問 | 12 | 社協のPR事業について | なぜ、品川社協のPR事業が、動画等の制作および民生委員への周知なのか？第2章計画の基本的な考え方、6.主な新規事業、(2)品川社協のPR事業では、アンケートに寄せられたご意見とありますが、前項にて「当協議会の理事・評議員の方から」とあります。理事の56%・評議員の54%は民生委員です。社協を一番よく理解しているのは、彼らではないでしょうか。現在の社協サービスの利用者・当事者の声はどこに行ったのでしょうか。区民の心に届かないようなリーフレットを作成していませんか？地域や区民を支える側ばかりで事業を進めていませんか？前線にいる職員の満足度を正確に計測していますか？ |
| | 回答 | | | 民生委員の方も交代され、社協の事業について十分な説明を受けていないのご意見を伺っております。コロナ禍により、説明の機会が少なかったとの認識から、まずは社協の協力者である民生委員に説明の機会を作っていくことを計画しています。その後に民生委員の方からの意見を反映して、区民の方にもPR事業を拡大していければと考えております。 |
| 9 | 質問 | 30 | 紙おむつ支給事業について | 「紙おむつ支給事業」では、文中に要介護3段階の記述があるにもかかわらず、表には全数しか記載がありません。これでは、現状分析の正当性の判断ができません。要介護1～3それぞれの区内人数とこの事業の利用者数の推移の提示が必要でしょう。それらを分析することで別の課題の発見にもつながります。なお、現状と課題を挙げているにもかかわらず、施策の方向性および主要事業への紐付けが希薄ではないでしょうか。 |
| | 回答 | | | 主要事業①休止や再開をスムーズに連絡できる仕組みを検討して、不要な支給が増えないように努めます。ご意見は参考とさせていただきます。 |